THANKO 型番 :SMFSD3DR





このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明 書をよくお読みになり十分に理解してください。 お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

保証期間:購入日より12ヶ月

内容品	03
各部名称	03
保護シールを外す	03
バックカメラを接続する	04
シガーケーブルを接続する	04
microSDカードのセット	04
ドライブレコーダーの設置	05
バックカメラの取付	05
電源のオンオフ ·	06
microSDカードのフォーマット	06
初期設定	07
使い方 ·	08
メインメニュー・	08
動画撮影	09
静止画撮影	09
再生	09
設定メニュー ・	10
カメラモード ・・・・	11
駐車監視	11
パソコンでデータ再生	12
VeSeeGOの使い方 ·····	13
データ操作について	14
トラブルシューティング	15
仕様	16
サポートのご案内	17

目次 -

設置前に内容品がそろっているかご確認ください。



①ドライブレコーダー本体 ②バックカメラ (590cm) ③取付バンド2本
 ④傷防止パッド2枚 ⑤固定用シール ⑥固定ネジ2本 ⑦シガーケーブル (290cm)



360度カメラ・リアカメラ、モニターに保護シールがついていますので外してください。





本体上面にあるバックカメラ差込口にリアカメ ラの端子を差し込みます。

シガーケーブルを接続する





車のエンジンをかける前に、本体のシガーケーブル差込口に付属のシ ガーケーブルを差し込みます。 シガーアダプタ側を車のシガーソケットに差し込みます。 ※内蔵バッテリーの充電残量が完全に無くなったり残量が少ないと、 起動してもすぐ電源オフになります。 その場合は、電源が落ちたままの状態で30分~1時間ほどシガー ソケットに接続したままにして内蔵バッテリーに充電をしてください。

microSD カードのセット



microSD カードの印刷面が ミラー側になります カードの印刷面が下側になるように、カード挿入口に セットします。カチッと音がするまで爪先で押し込ん でください。

カードを抜く時は、カードを爪先で少し押し込むとカードが出てきますので、掴んで抜いてください。 カードの着脱は必ず電源 OFF にして行ってください。

※初めてご使用の際は、本体で microSD カードをフォーマットを行ってからご利用ください。 (フォーマット方法については P.06 を参照してください)

・microSD カードは Class 10 以上を推奨します。Class 10 未満の場合、正常に録画できない場合が あります。

・容量の少ない(16GB 等)microSD カードを使用しないでください。少ない microSD カードを使用 した場合、短時間しか録画できません。またロックされたファイルが増える事で、ループ撮影ができず 撮影が止まってしまう場合があります。

・microSD カード以外の物は挿入しないでください。

・カードの向きに注意してください。またカードの金属端子部分には触れないでください。

動作環境温度を超える駐車の場合は、カードを抜いてください。熱により故障のおそれがあります。 ・microSD カードは、本体温度の変化が著しい場所で使用した場合、正常に動作しない場合があります。 ※ドライブレコーダーの記録用 microSD カードはとても過酷な条件で働いています。1~2カ月に 1回初期化、フォーマットが必要です。

ドライブレコーダーの設置

①傷防止パッドをドライブレコーダー背面の両端に貼り付けます。
 ②取付バンドを、ドライブレコーダーの上側のフックにひっかけます。
 ③車のルームミラーを挟み込むようにして、ドライブレコーダーの下側のフックに取付バンドをひっかけます。
 ④反対側も同じように取付バンドでルームミラーに取り付けます。



②取付バンドを、ドライブレコーダーの上側のフックにひっかけます。

③車のルームミラーを挟み込むようにして、ドライブレコーダーの下側のフックに取付バンドをひっかけます。 ④反対側も同じように取付バンドでルームミラーに取り付けます。

バックカメラの取付



※バックカメラの配線を車内に埋め込みなどをする際は、事前に必ずドラレコ本体とバックカメラが正しく動作するか予め確認を行ってから配線の設置を行ってください。

①バックカメラを付属のネジ、もしくはシールを使って固定します。設置場所の汚れなどをふき取り、両面テープでカメラを取りつけます。(ネジの場合は車体に穴があきますのでご注意ください)

②画面を確認し、台座部分をペンチ(別売)や手などで曲げて 角度を調整して下さい。

バックカメラの台座を下にした場合は天地が逆となります。

③バックカメラの赤いケーブルについて

赤いケーブルをバックランプのプラス配線に配線コネクター(別途ご用意ください)を使って接続します。 ギアをバッグに入れると後方カメラへの切替・バッグ時のアシスタントガイド線が自動で表示されます(車の接続方法、車側の仕様についてはサポート外となります)

◇ケーブルを接続しない場合

手動で画面の切替を行うことで、バッグカメラの映像を表示できます。

④ドライブレコーダー本体上部にあるバックカメラ差込口に端子を差し込みます。

電源のオンオフ

はじめて使用する時は、ドラレコ本体の充電を十分に行ってからご使用ください。充電量が十分でない場合電源がオンにならなかったり、駐車監視モードが使用できないことがあります。

■電源を入れる

・microSDカードが本体に入っている状態で車のエンジンをかけると、自動的に電源がオンになり録 画を開始します。

- ・電源がオフの状態で、本体正面の電源ボタンを長押しすると電源がオンになり録画を開始します。 ■電源を切る
- ・電源がオンの状態でエンジンを停止すると、電源がオフになります。
- ・電源がオンの状態で、本体正面の電源ボタンを長押しすると電源がオフになります。



■画面表示を消す

本体正面の電源ボタンを短く1回押すと、モニター画面は何も表示しないスリープモードになります。 ※録画中の場合、画面が消えても録画は継続しています。

再度モニター画面を表示するには、モニターにタッチしてください。

microSD カードのフォーマット

※microSD カードを初めてご使用の際は、本体で microSD カードのフォーマット(初期化)を行ってください。

①microSD カードが入っている状態で、エンジンをかけドライブレコーダーの電源をオンにします。 ②録画が開始された場合は、画面をタッチしメニューアイコンを表示させ、まをタッチして録画を止めます。

 ③ をタッチして設定メニューを開きます。(PO9 参照)
 ④左下にある ※ をタッチしてシステム設定を開きます。
 ⑤右側の下から2行目 フォーマット をタッチします。
 ⑥「フォーマットするとすべてのデータが削除されます」の下の 確定 をタッチすると microSD カードが初期化されます。



システム設定

※フォーマット(初期化)を行うと microSD カード内のデータは全て消去されます。
 ※ドライブレコーダーの記録用 microSD カードはとても過酷な条件で働いています。1~2カ月に
 1回フォーマット(初期化)を行ってください。

初期設定

車のエンジンをかけると、本製品の電源が入り自動的に録画が開始されます(画面左上) が点滅します) ※録画が始まらない場合は「トラブルシューティング」の項目をご確認ください。※最初にお使いになる時は、 内蔵バッテリー充電のため、電源が入るのに時間がかかる場合があります。 本製品は電源ボタン以外は、全てタッチパネルの操作となります。



■日時の設定 ① 画面をタッチし、一番左の 2 をタッチして撮影を 停止します。 ② ② をタッチします。設定画面に移行します。 ③設定画面右側にある 3 たタッチします。

④左のメニュー一覧にある【時間設定】の横にオレンジの日時表示がありますので、タッチします。
 ⑤日付設定画面に移行します。年月日時分の設定ができます。

⑥年を設定する場合:一番左の数値をタッチすると赤文字に変わります。数値上の【一】【+】で数値の変更ができます。数値を合わせます。同様に月/日/時間/分を合わせます。

⑦【確定】ボタンをタッチします。

■スクリーンセーバーの設定

次にスクリーンセイバーの設定を変更します。スクリーンセイバーは、設定した時間後に画面を自動的に 消すことができます(消えてる間も録画は継続されます)消灯中は画面にタッチすると画面が表示されます。 画面を表示したままの設定も可能ですが、運転中のわき見運転に繋がる、内蔵バッテリーの無駄な消費、 液晶の寿命を伸ばす為にも必要以外は消してのご利用をお勧めします。

①設定画面右側にある □ (をタッチします。

②一番下にあるスクリーンセーバー横に1分・2分・オフと設定があります。オフ以外の時間を選びます。 ■G センサーの設定

衝撃を受けた時に自動的に録画データをロック(上書きされないように保護する)機能の設定を行います。 ①設定画面メニューの上から2番目【Gセンサー】で感度を設定します。

低・中・高・オフ(G センサーを使用しない) 高になるほど少しの衝撃でも感知するようになります。 頻繁に衝撃を感知するとすぐに microSD カードがいっぱいになる可能性があります。最初に中で設定し、状況を見て設定を変えて下さい。

②左上の 📩 をタッチして元の画面に戻ります。

■データロック(データの保護)について

本製品は microSD カードの容量がいっぱいになると、古いデータから上書きして録画を続けます。 本製品には G センサーが搭載されており、車が衝撃を感知すると録画中のデータが上書きされない ようにロックがかかります。また録画中にロックアイコンをタッチすると、ロックされた録画デー タを作成します。

使い方

「初期設定」の内容を変更していただければ準備は終了です。車のエンジンを入れれば、自動的に本製 品の電源がオンになり録画が開始されます。

車のエンジンを切れば、録画の停止・保存を行い、本製品の電源が自動的にオフになります。 本製品には色々な機能や、細かい設定が可能となっています。初期設定の内容だけで、ドライブレコー ダとしてのご利用が可能ですが、必要に合わせ設定を変更してご利用ください。



メインメニュー

録画停止中に【モード/メニュー】ボタンを長押しするとモードが変わります。 動画撮影モード → 静止画撮影モード → 再生モード → 動画撮影モード…と、繰り返しになります。 現在どのモードにいるのかを確認するには、モニター画面左上のアイコンを参照してください。(※P10 モニター画面参照)



①動画撮影…動画撮影のオンオフ
②静止画撮影…静止画を1枚撮影します
③再生…撮影したデータを再生します
④設定…各種設定を行います
⑤モード変更…カメラモードの変更を行います
⑥カメラ切り替え…フロントカメラとバックカメラの映像を切り替えます。





①動画撮影…動画撮影のオンオフ
②静止画撮影…静止画を1枚撮影します
③ロック…現在録画中のデータを上書きしないようにロックをかけます。
④設定…カメラモードの変更を行います
⑤モード変更…カメラモードの変更を行います。
⑥カメラ切り替え…フロントカメラとバックカメラの映像を切り替えます。



バックカメラ 撮影領域

バックカメラはモニター表示しているよりも上下に大きいサイズで撮影しています。 ①②のアイコンでモニターの表示域を上もしくは下に変更することができます。

動画撮影 ボタンを押すと動画撮影がはじまります。撮影中の動画を上書きされないように保護したい場合は、録画中 ⑦ をタッチしてください。 再度 パ ボタンを押すと動画撮影をストップします。 静止回撮影 ボタンを押すと1枚静止画を撮影します。 再生

ボタンを押すと再生画面に移行し、撮影したデータを見ることができます。撮影データの一覧が 表示されますので、再生したいデータをタッチしてください。



◆撮影データファイル名について

○ファイル名末尾が SOS (例: 20200622_173044A_SOS.ts) …ロック(保護されている)デー タです。削除できません。削除するにはパソコンにデータを読み込むか、microSD カードをフォーマット (初期化)する必要があります。

Oファイル名末尾がcctv(例: 20200622_173044A_cctv.ts) …低速度撮影したデータです。削除可能です。

◆静止画データファイル名について

ファイル名末尾Aはフロントカメラの画像です。末尾Bはバックカメラの画像です。

撮影データを削除したい場合は、上記一覧画面でデータ名を長押しします。

(C) ボタンを押すと設定メニューが表示されます。設定メニューは【撮影設定】と【システム設定】 の2種類があり、左にあるアイコンで切り替えます。



■撮影設定

·常時録画…1ファイルの長さを設定します。1分/2分/5分から選びます。

·Gセンサー…衝撃を感知すると録画データを自動で保護するGセンサーの感度を設定します。

低 / 中 / 高 / オフから選びます。(P.07 参照)

・自動録画モード…電源がオンになると(エンジンがかかると)、自動的に録画がスタートする自動録画 モードのオンオフ設定です。オン(自動的に録画する)を推奨します。

- ·音声録音…録画と同時に音声を録音するかどうかを設定します。
- ・バックカメラ鏡像…オンにすると、バックカメラの映像が左右逆(鏡像)で移ります。
- バックカメラを駐車時の確認に使用する場合はオンにしてください。

・スクリーンセーバー…モニター画面の表示を設定します。

1分/2分/オフから選びます。(P.07参照)

■システム設定

・言語設定…文字の言語設定を行います。初期設定は日本語です。

・音声設定…画面タッチ時などの音量の設定をします。音量オフはできません。低/中/高/から選びます。

- ・明るさ設定…モニター画面の明るさを設定します。低/中/高/から選びます。
- ・時間設定…本体内の日時設定をします。(P.07参照)

・システム再設定…フォーマット(microSD カードをフォーマットします)

工場出荷設定(設定を工場出荷時の基本設定に戻します)

・ソフトウェアバージョン…本商品のソフトウェアのバージョンです。



◆ワイドアングルモード

広角レンズモード。通常のドライブレコーダーに近い画面になります。カメラの向きを正面にして ください。

◆球面モード

カメラから真下 360 度を球面状態で表示します。カメラの向きを真下にしてください。 ◆フロント&バックモード

カメラの正面と真下を上下2画面で表示します。カメラの向きを真下にしてください。 ◆左中央右

カメラ左右と真下を3画面で表示します。カメラの向きを真下にしてください。

◆マルチウインドウモード

90度ごとの画面を4画面で表示します。カメラの向きを真下にしてください。

球体モード、フロント&バックモード、左中央右、マルチウインドウモードでは画面をスライドさ せて動かす事ができます。

またフロント&バックモード、左中央右、マル**チウイ**ンドウモードでは、分割された画面を素早く 2回タッチするとその画面が全画面表示されます。再度その画面を2回タッチすると、分割画面に 戻ります。

電源オフ時設定したカメラモードを記憶し、次回電源オン時に設定したカメラモードを引き継ぎま すが、**バックカメラを表示していた場合は引き継ぎません**。電源オン時にはフロントカメラの表示 になりますので、手動でバックカメラを表示させてください。

駐車監視

衝撃を感知すると自動的に録画を開始する駐車監視モードは、電源を切るときに設定します。

●電源オフ…電源を切ります。

●駐車監視…衝撃を感知すると 30 秒間映像を撮影します。撮影したデータはロックされ、上書きできないようになります。撮影中は画面は表示されません。(録音開始音は鳴ります)

撮影終了後は待機状態になり、再度衝撃を感知すると撮影を行います。

●低速度撮影…いわゆるタイムラプス撮影(数秒に1コマずつ撮影したものを繋げる)をおこない ます。低速度撮影を選択した場合、選択した直後から撮影を開始。内部バッテリーが無くなるまで 撮影し続けます。約40分間程度をタイムラプス撮影し、約3分の動画になります。バッテリー残 量が無くなると撮影を停止します。

途中で電源が入った時点で低速度撮影は停止し、通常の撮影に戻ります。

●キャンセル…電源オフをキャンセルします。

駐車時に防犯としてご使用の場合は、基本的に「駐車監視」を選択してください。

パソコンでデータ再生

◆パソコンにカードを読み込む

撮影したデータをパソコンで見るには、microSDカードを本体から抜き、カードリーダー(別売)などでパソコンに読み込ませます。

○Windows8の場合

アプリ―覧→PC をクリックします。

「USBドライブ」をダブルクリックします。

○Windows10の場合

スタートメニュー→エクスプローラー→「デバイスと**ドライ**ブ」で「ドライブ」をダブルクリックします。

◆フォルダ構成について



◆ソフトのインストール

撮影されたデータをパソコンで正しくみるためには、ソフトが必要になります。ドライブレコーダーで撮影をすると、mircroSDカード内に、自動的に再生用のソフトが保存されます。

①リムーバブルディスクに保存されている

【VeseeSetup.exe】をダブルクリックします。

②「次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」と表示されたら「はい」を選びます。

③インストール画面が表示されます。「NEXT」をクリックします。

④ソフトのインストール先を聞かれますので、画面に表示されている場所以外にインストールする場合は、 「change」をクリックして、保存先を選択し「NEXT」をクリックします。

⑤[NEXT]→[NEXT] をクリックするとインストールが始まります。

⑥「finish」をクリックするとインストールは終了します。ディスクトップに【VeSee】のショートカットアイコン ができています。

以上でソフトのインストールは終了です。

VeSeeGo の使い方

以下の説明は Ver2.2.4 (2020 年6月 23 日現在) になります。アップデートにより変更がある場合が あります。あらかじめご了承ください。



①再生リストの下にある+をクリックして、動画をリストに加えていきます。
 ②リストから動画を選択後、再生ボタンを押します。
 ③撮影データは球面モードになっています。[®]~②でカメラモードを変更できます。
 カメラ方向をクリックすると、下、上、正面など、カメラの方向が変わります。
 マウスをドラッグして、画面を動かす事も可能です。

VeseeGoの使い方がわからなくなった場合は、ヘルプをご利用ください。 使い方詳細を見ることができます。

VeSeeGo の使い方

表示調整画面



①ファイルを再生している状態で表示調整をクリックすると左図の画面が立ち上がります。
 違うファイルを選択する場合は「Select File」をクリックして、ファイルを選択します。
 ②Oは表示している範囲になります。画面中心の」をドラッグすると表示位置を変更できます。
 画面両端の」をドラッグすると表示範囲を変更できます。
 ③「Auto」をクリックすると自動で調整を行います。
 ④FOVは再生する視野角を調整します。(実際の視野角より狭い値のみ有効です)
 ⑤「Save」を押すとその状態が保存され、以降設定した範囲のみ再生されるようになります。



①「ファイル追加」をクリックして、変換したいファイルを選択します。
 ②「方向を選んでください」「モード」でカメラの方向やカメラモードをお好みのものに変更します。また画面をドラッグするとカメラ画面を動かすことができます。
 ③ 画質で変換する画質を選びます。
 ④スタートをクリックすると変換が始まります。
 変換後のファイルは、ファイル元と同じ場所に保存されます。

変換後のファイルは MP4 動画となり、本 ソフトを使わなくても動画を見ることができ るようになります。

出力した動画がご使用のパソコンでうまく再生されない場合は以下の動画再生ソフトをお試しください。 弊社では Codec のインストール不要な、GOM Player での再生を推奨しております。

正常に再生されない場合は「GOM Player」(無料)をインストールして動画の再生をご確認ください。 http://www.gomplayer.jp/player/

※GOM Player の使用方法や動画再生ソフトに関するお問い合わせなどは弊社サポート外となります。再生方法など詳しい使用方法はご案内しておりませんので、検索などをしてご確認ください。

データ操作について



意ください。

削除したいファイルをマウスで 左クリックしたまま

MOV

■フォーマットについて (microSD カードの初期化)

「マイコンピューター」から、本製品の「USBドライブ」を右クリックしていただき、表示されたメニ ューからフォーマットを選びフォーマット、またはクイックフォーマットを行ってください。

※必要なデータは事前にハードディスクなどへ保存後、フォーマットを行ってください。

 $X \cap \land \Box$.MP4

○本体をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている(画面右下の時間表示の左側に表示されます)「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。

データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注

撮影したデータを再生中の場合は、削除をする事ができま せん。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。

ロックされたデータを個別に消去することが可能です。



ごみ箱

ごみ箱まで移動し

マウスを離します

メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「Device」の取り出しの文字をクリックしてください。

しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後に、パソコンから本製品を取り外してください。

ファイルの書き込み中等に、本製品をいきなりパソコンから取り外すと、本商品の破損や ファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。

トラブルシューティング

Q:microSD カードをセットしなくても使用できますか? A:設定も含め操作に問題ございますので、必ず microSD カードをセットしてからご利用く ださい。

Q:車のエンジンを入れても電源が入りません。電源が入ってもすぐ電源が落ちます。液晶モニターが正常に表示されません。

A: 内蔵の充電池が完全に無くなっている可能性があります。電源が落ちたままの状態で結構 ですので、30 分ほどシガーソケットに接続したままにして充電を行ってください。そのあと に電源を入れ直して正常に動作するかご確認ください。

Q:使用する度に、日付や時刻、設定した項目がリセット(ご購入時の状態)されます。

A: 内蔵の充電池が完全に無くなると、設定した項目がリセットされます。再度設定を行って ご利用ください。(駐車監視を使用時、録画回数が多いと内蔵の充電池が早く減ってしまう場 合がございます。頻繁にリセットされてしまう場合は、設定を切ってご利用ください。

Q: カードエラーと表示されます。

A:microSD カードに問題が起きております。新しい microSD カードをご用意いただき、交換をしてご利用ください。(32GB 以上 class 10 推奨)

Q: 電源は入りますが、どのボタンを押しても反応せず、何も操作ができません。 A: 誤動が目により、何も操作できない状況になっている可能性がございます。先の尖ったクリップなど をご用意いただき、リセット穴に差し込んでください。電源が強制的に遮断されリセットされます(設 定した項目は消えません)



Q:microSD カードがデータですぐいっぱいになってしまいます。

A:通常 microSD カードの容量がいっぱいになると、古いデータから上書きして録画を続け ます。本製品には G センサーが搭載されており、車が衝撃を感知すると録画中のデータが上 書きされないようにデータにロックがかかります。

G センサーの設定感度によりロックデータが大量作成され、空きデータを圧迫する事がありま すので、G センサーの感度を調整するか、不必要なデータを削除してカードの空き容量を作っ てください。

仕様

本体カメラ

サイズ	幅 266× 高さ 100× 奥行 25(mm)、344g
電源	12V~40V対応、シガーソケットより給電 バッテリ内蔵 800mAh
付属品	本体、シガーケーブル (290cm)、バックカメラ (590cm)、取付バンド2本、傷防止パッド2枚
	固定用シール、固定ネジ2本、日本語説明書
液晶サ <mark>イズ</mark>	9.66 インチカラー LED
画角	360度 (ワイドアングルモード時:約210度)
記録メディア	microSD カード (~ 1TB まで使用可能)
記録ファイル	動画:TS形式1440×144027fps 静止画:JPG形式 1440×1440
撮影時間	128GBの microSD カード使用約 14 時間 (※状況により異なります)
待機時間	パーキングモード待機時間約8時間
画素数	200 万画素
コーデック	H.264
マイク・スピーカー	内蔵
G ショックセンサー	内蔵
赤外線 LED	なし
対応 OS	Windows 8以上

バックカメラ

サイズ	幅 22×高さ 22× 奥行 32(mm)、93g
電源	ドライブレコーダー本体より給電
画角	110度
解像度	1280×720 10fps
防水性能	IP68(カメラ・ケーブル部のみ)



操作を行う場合は、車を停止後に行ってください。 車に取り付けをする前に、本体とバックカメラの動作確認をして下さい。

・microSD カードは付属いたしません。

※ドライブレコーダーの記録用SDカードははとても過酷な条件で動いています。よって1~2か 月に1回初期化、フォーマットが必要です。

・カードエラーが表示された場合は、microSDカードに問題が起きております。別の microSDカードをご用意いただき、交換をしてご利用ください。 (microSD カードは消耗品となります)

・使用の際は、必ず正常に動作しているかご確認の上ご利用をお願い致します。

・ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。状況によっては記録されない場合があります。

・シガーソケットから給電をしなからのご利用をお願い致します。USB での動作、シガーケ ーブルを改造してのご利用はサポート外となります。

・バックカメラのみ防水仕様となっております。本体モニター等は防水ではありません。水で 濡らさないようにしてください。

・起動音を消すことはできません。
 ・分解や改造をしないでください。

・本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となります。

・本製品に熱や異音、異臭などの異常が認められた場合は直ちにご使用を止め、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

・本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了 承ください。

修理・メールのお問い合わせは、下記ページにアクセスしてください。

https://www.thanko.jp/smartphone/page59.html

または QR コードを読み込んでアクセスしてください。



不具合品のご送付先

〒341-0043 埼玉県三郷市栄 4-72-1 EL 倉庫内 サンコーサポート宛 TEL 03-3526-4328 FAX 03-3526-4329 (月〜金 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 18:00 土日祝日を除く) お問い合わせメールアドレス support@thanko.jp

※製品のサポート保証期間は購入日から発生いたします。 納品書やレシート、お買い上げ明細書が「購入証明書」となり、弊社サポートを受ける際に必須 となりますので、保管のほどお願い致します。



